

平成26年6月29日

読売新聞掲載「カンボジア文化親子で触れる」

～おへそ保育園インターナショナルイベント～

THE YOMIURI SHIMBUN

# 読売新聞

2014年(平成26年)

6月29日 日曜日

カンボジアの遊び「ロツバ  
ーウ」に挑戦する参加者



## カンボジア文化 親子で触れる

留学生が先生

親子で外国の文化に触れるイベントが28日、佐賀市の「七賢人の里 おへそ保育園」で開かれ、親子連れ約50人が参加した。

外国の文化を知り、日本との違いや日本の良いところに基づいてもらおうと同園が3年前から実施。今回は、カンボジア出身の佐賀大留学生ソン・ソピアラーさん(21)を講師に招き、現

地の教育の現状や伝統的な遊びなどを学んだ。

ソピアラーさんは「カンボジアでは、貧しくて日々のごはんを食べるために働き、学校に通えない子どもが多い」と説明。「その分、学校に通う子は学習意欲が高い。日本の子どもたちも負けないくらい勉強してほしい」と呼びかけた。

参加者は、米袋をはいてジャンプしながら前に進む遊び「ロツバウ」を楽しんだり、幸福を呼ぶとされる腕輪のお守り「クサイコンター」を作ったりして、カンボジアの文化に触れた。

佐賀市立神野小2年の内山美来さん(7)は「お守り作りは楽しかったし、カンボジアのあいさつも知るところができて良かった」と話していた。